

委員会調査レポート



コラム もっと知りたい! 福津市議会

市長だけで決める？ 専決処分ってどんな制度？

市長の「専決処分」とは、災害対応や急ぎのお金のやりくりなど、議会を開く時間がないときに市長が判断して進められる制度です。本来は議会の議決を得なければならない事柄について、市長が議決なしで処理できるのです。その後は必ず議会に報告し、承認を得なければなりません。市民生活を守るために素早く動ける反面、乱用されると議論が不足して市民の声が届きにくくなる心配もあります。専決処分は、市政の迅速さと議会制民主主義の両立をどう実現するかが問われる制度です。

根拠	地方自治法179条
対象	緊急の案件
具体例	災害対応の補正予算
事後手続き	議会への報告 議会の承認

議会だよりふくつをお読みいただきありがとうございます。紙面に対する感想やご意見などがありましたら、声をお聞かせください。いただいた内容は今後の編集の参考とするほか、紙面で紹介する場合もあります。なお、原則、直接回答は行っていないのでご了承ください。

POST CARD

8 1 1 - 3 2 9 3
福津市役所
議会事務局 行

G FUKUTSU
議会だより ふくつ

2025. 秋 号

フリガナ 氏名	年齢
住所 〒 -	
電話番号（紙面掲載時の確認の際に連絡します）	
ペンネーム	

建設環境委員会

市民共働部、経済産業部、都市整備部、農業委員会事務局の事務について調査研究しています。



担い手の育成とスマート農業の現状を調査

本市の農業課題として、農従事者の高齢化や後継者不足などが挙げられる。農業の担い手を育成することは重点目標と考える。そこで、次代を見据えた担い手育成やスマート農業の現状と課題について調査した。

調査結果

本市の農業従事者483名のうち60歳以上が75%を占める。また、後継者に経営継承の意向を伝えている認定農業者は18人と少ない。担い手育成事業は、むなかた地域農業活性化機構に

よる新規就農者研修、サポート体制はむなかた地域農業支援会議が担っている。

委員会からの提言

新規就農者の相談は、むなか



▲事業継承が課題とされる農地

た地域農業活性化機構が担っているが認知度が低い。市として積極的な周知が必要である。スマート農業支援は国・県の補助事業が中心であるが、本市独自の農業振興政策を期待する。



報告書はこちら

市民福祉委員会

市民生活部、健康福祉部、こども家庭部の事務について調査研究しています。



保育の現状と課題について調査

待機児童や保育士不足、今後実施する「こども誰でも通園制度」の具体化などの様々な課題について、より良い保育環境の

実現のために調査を行った。

調査結果

4月1日現在、定員1839人で利用が1767人。令和3年から保育士不足によって、実際の定員よりも受け入れできない状態が続いている。保育士不足の原因は、主に給与等の待遇面や人間関係などが挙げられる。解消策として各種補助の継続や、潜在保育士の掘り起こしに取り組んでいる。「こども誰でも通園制度」は1月

▲市立大和保育所の受入体制は

から利用申請の受付を開始予定であり、公立大和保育所での実施を計画している。本市の利用率は対象児童の2割程度と見込んでいる。

委員会からの提言

法定待機児童の解消のために、さらなる保育士不足の対策をすべきである。補助金や潜在保育士の発掘など、一層の支援策の充実や工夫が必要である。「こども誰でも通園制度」を開始する際、待機児童が多い本市では、事業者を含めた検討会を実施し、現状に即した基準が必要と考え



報告書はこちら

総務文教委員会

総務部、経営企画部、教育部、会計課、監査事務局等の事務について調査研究しています。



市の中期財政見通しについて調査

中期財政見通しの策定プロセスにおける課題や改善点、さらに財政運営における今後の方向性について調査した。

調査結果

中期財政見通しは、健全な財政運営と強固な財政基盤の確立に向けて策定しており、まちづくり基本構想の実効性を確保する指針である。本市の収入に見合う適正規模に応じた予算編成や執行の基準とされ、策定にあたって可能な限りデータの精緻化に努めているが、第三者の

チェックは行っていない。既存事業をゼロベースで見直し効率的な歳出転換を図っている。見通しと実績の差異は年度途中の作成で補正予算後の財源調整により変動が生じるものとされる。

委員会からの提言

数値等の精度を高めるため基礎データの精緻化を進め、直近の決算額と今後5年間の見通しを併記することが必要である。策定は市職員のみで行われている。



▲令和5年度策定された中期財政見通し

議会の傍聴 中継・録画配信

議会を傍聴してみませんか。傍聴の際は、傍聴規則を遵守し、大声や拍手を厳に慎んでいただきますようお願いします。なお、本会、予算・決算審査特別委員会は、中継と録画配信（開催日の翌日から原則3日以内に配信）もしています。

※託児サービスあり(要事前予約)



中継・録画配信

次回の定例会

12月定例会
11月26日(水)開会
12月11日(木)閉会予定



市議会HP

議会の地位

住民を代表する公選の議員で構成される地方公共団体の議事機関です。

議会の二つの使命

- ①地方公共団体の条例や予算等の団体意思を最終的に決定すること。
- ②執行機関の行財政の運営や事務処理ないし事業の実施が、すべて適法かつ適切に、公平で効率的に、そして民主的になされているかどうかを批判し監視すること。

議員の職責

議会の二つの使命を完全に達成できるよう懸命に努力すること。

編集後記

9月定例会では、令和6年度の決算を審議し、認定しました。今号の特集では決算を検証しています。税金が何に使われ、みんなのくらしがどうだったのか。少しでも良くなってほしいと願って止みません。

また今回、表紙作成にご協力いただいたのは、津屋崎書道教室の先生と小中学生の皆さんです。事前に練習をして本番に臨んでくれました。ご協力に感謝申し上げます。

(倉元 敏徳)

発行責任者 議長 高山 賢二

議会広報調査特別委員会

委員長 中村 恵輔

副委員長 中村 晶代

委員 大山 隆之 岩下 豊

井手口 忠信 倉元 敏徳



広島県三次市議会から行政視察に来訪

同市議会産業建設常任委員会が、ひかりのみちDMO福津と共に、本市の観光施策を視察されました。国内外に広く認知されるための取り組みへの質問が出されました。

本市はDMO、観光協会と連携し、国内向けに地元産品による食フェアを企画・開催しており、国外向けには「光の道」「かがみの海」を活用して、誘客につなげている事例を紹介しました。また、観光情報サイトを一本化する重要性について説明しました。

10/16



岡山県津山市議会から行政視察に来訪

同市議会総務文教委員会が未来共創センター「キッカケラボ」の取り組みを視察されました。市民協働やSDGsを融合した活動について説明を行い、活発に意見が交わされました。

10/21



新潟県燕市議会から行政視察に来訪

同市議会産業建設常任委員会が、空き家対策事業を視察されました。本市が津屋崎空き家活用応援団などと連携して、移住相談・物件紹介・取引仲介・建築までをワンストップで取り組んでいる事例を紹介しました。同市議会から、司法書士等の専門家によるプロジェクトチームを編成し、空き家相続人調査に取り組む重要性についてなど、多くの質問を受けました。

10/7

議会トピックス

閉会中の議会の動きを紹介します。



写真も多くあり、レイアウトもとても良く見やすく、読みやすかったです。

82号の特集のなかで、3人が生徒会長になった理由が、三人三様でとても面白かったです。

生徒会で校則が変えられるとは知りませんでした。(たまこ／40歳代)

今このまちで暮らす子どもたちの考えを知ることができた

中学校の生徒会長が議場で説明を受けた記事は新鮮で、若い世代に市政やお金の流れを知ってもらえる大切さを感じました。生徒会長になったきっかけや、「校則を変えるなら？」への答えは個性的で、

写真も多くあり、レイアウトもとても良く見やすく、読みやすかったです。

82号の生徒会長と語る学校とまちの未来へ

「生徒会長と語る学校とまちの未来」が良かった

82号の生徒会長と語る学校とまちの未来を読んで、こうやって福津のため、子どもたちのために頑張っている生徒会長がいるんだと思いました。まだまだ、福津の未来も明るいなど。たのしく、とても嬉しくなりました！

また、現在ミニバスの運行経路が縮小しています。でも、困っている方(特に高齢者)

「生徒会長と語る学校とまちの未来」

今の中学生がわかりました

いつも読んでいます。コラムや裏表紙の漫画で議会のことなどを、わかりやすく書かれているのは、とてもよいと思います。

(ほたるさん／40歳代)

「生徒会長と語る学校とまちの未来」

今の中学生がわかりました

いつも読んでいます。コラムや裏表紙の漫画で議会のことなどを、わかりやすく書かれているのは、とてもよいと思います。

感想やご意見は、以下のはがきを切り取り、切手を貼って郵送するか、市役所、市図書館、津屋崎行政センター設置の意見箱に投函してください。なお、右の感想・ご意見フォームからも提出できます。



感想・ご意見フォーム

議会だより ふくつ

2025.秋号

特集 検証! ふくつのくらし

Q1 今号でよかったと思う記事をご記入ください。

Q2 改善してほしいと思う記事をご記入ください。

Q3 紙面の感想やご意見があればご記入ください。



- ①津屋崎書道教室
- ②民生費
- ③莓

「ふんちゃんを探せ! ふんちゃんクイズ 答え」

①津屋崎書道教室
②民生費
③莓

(気持ちは10代さん／30歳代)

し背景を知りたい」と思う場面もありました。特に予算や市の大きな方針に関する記事は、要点だけでなく市民生活にどうつながるのか、具体的に触れてもらえると、若い世代にも、もっと実感を持って読まれるのではないのでしょうか。全体としては親しみやすさと見やすさが向上しており、今後は内容の深さも加われば、さらに魅力的な議会広報紙になると思います。